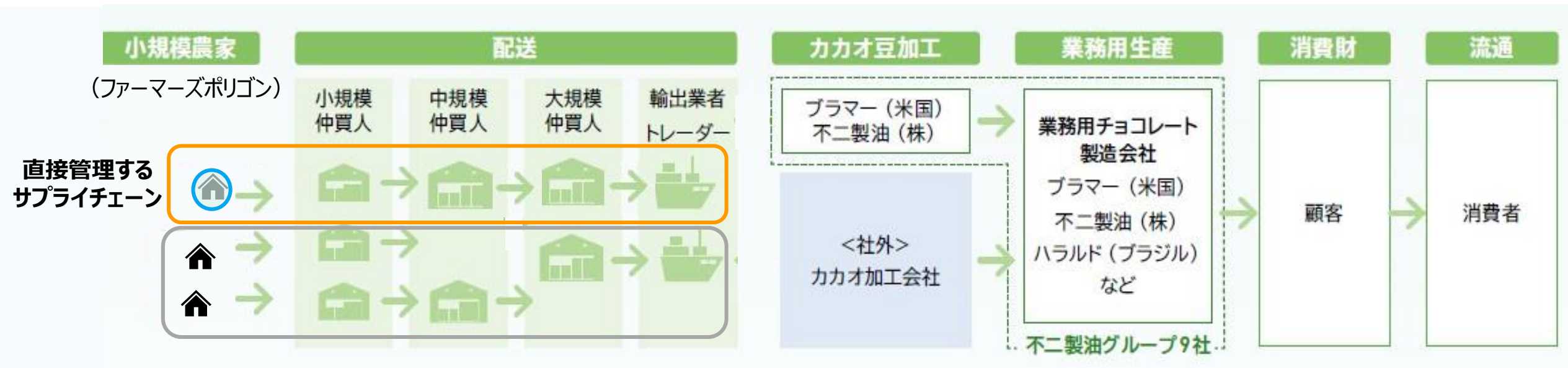


トレーサビリティの改善



: 直接管理するサプライチェーン
(ファーマーズポリゴンまでトレース可能)

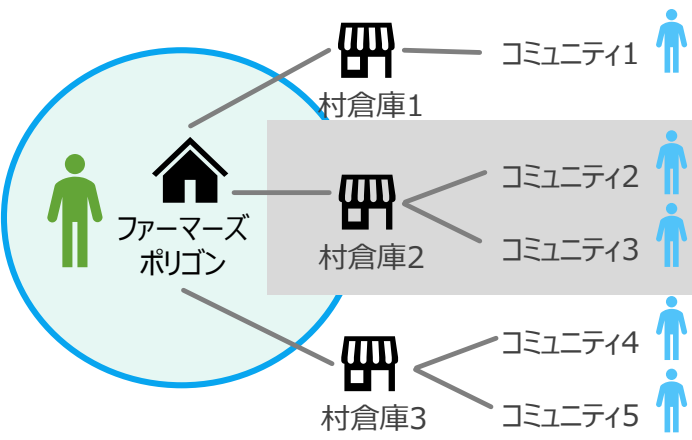
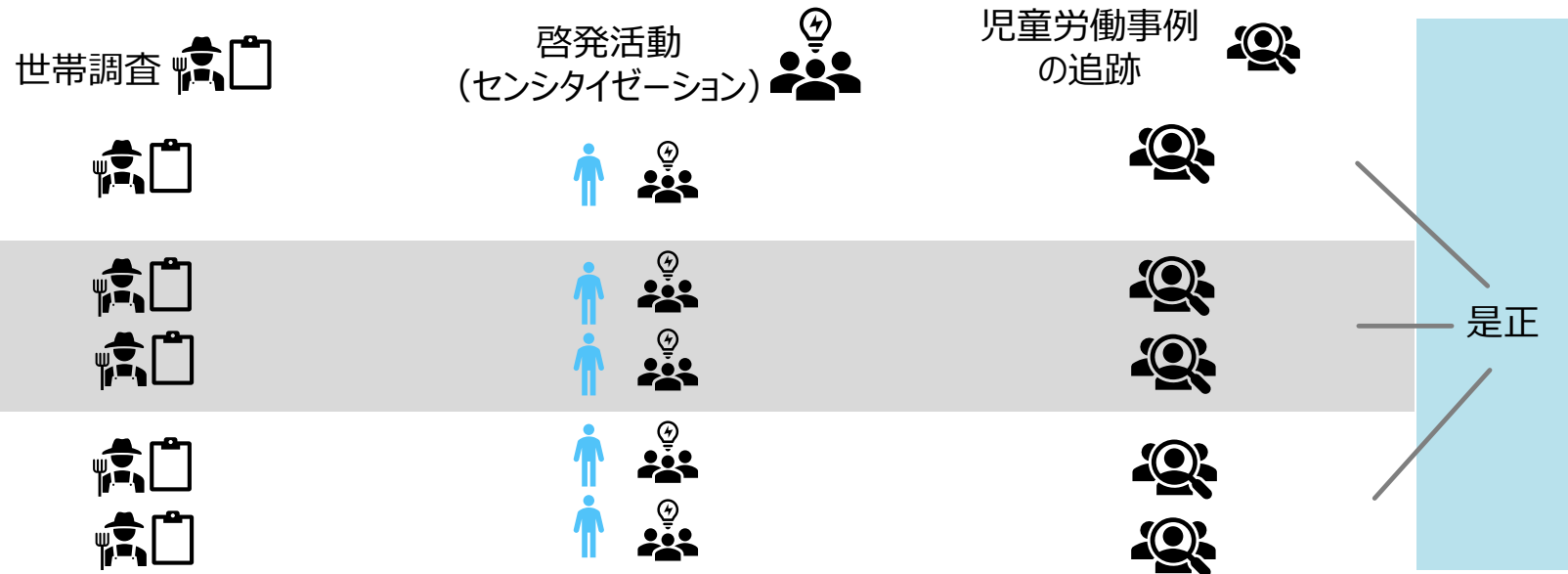
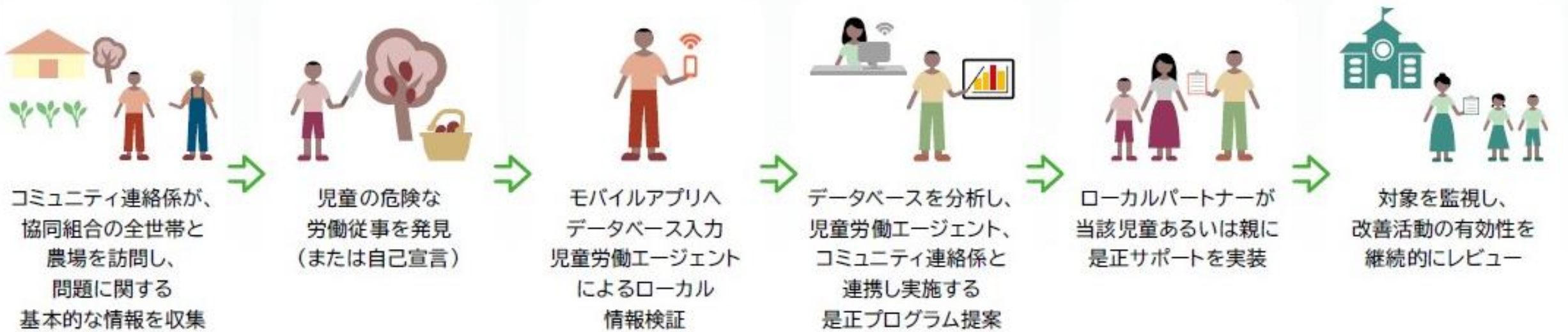
53%



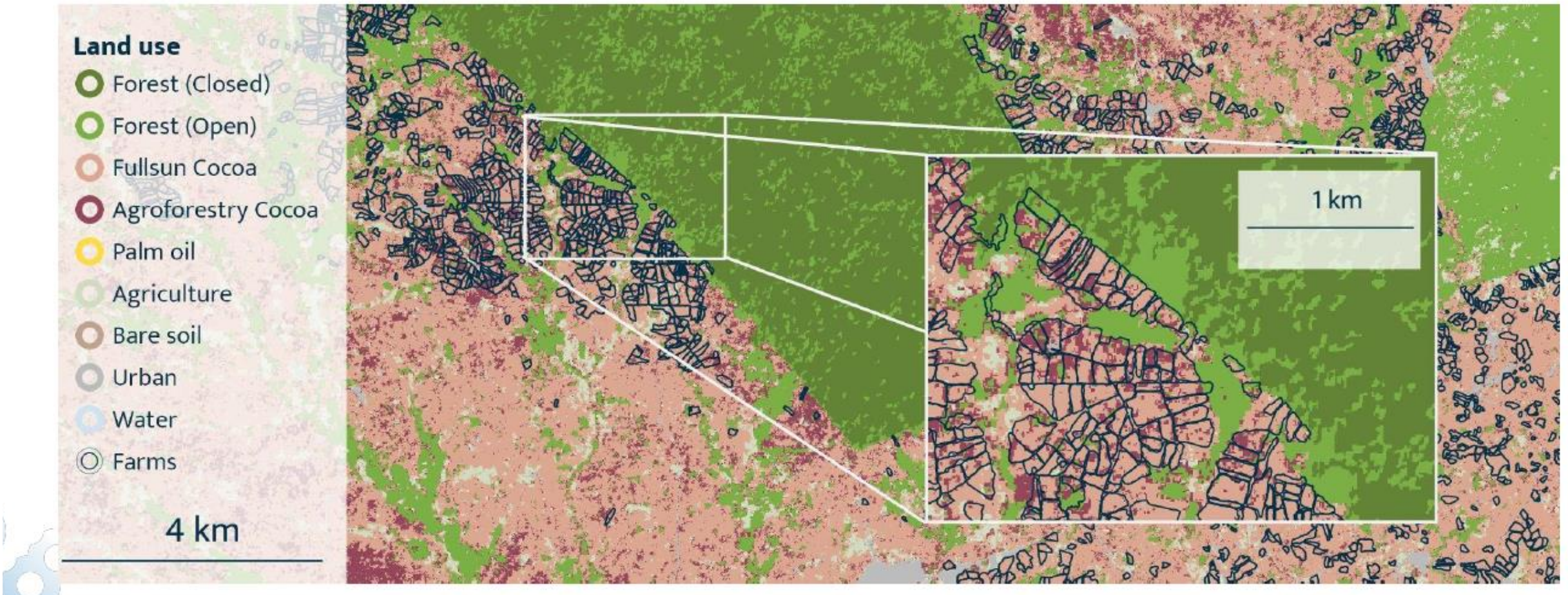
100%

児童労働防止への取り組み ～CLMRS～

Child Labour Monitoring & Remediation System (児童労働監視改善システム)



トレーサビリティの改善 衛星システムの活用



目的：カカオ調達先の森林破壊リスクを事前に把握できるようにする。

森林破壊防止 ～業界の取り組み～



Cocoa &
Forests
Initiative

ココア&フォレストイニシアチブ（CFI）による活動

35企業が参画。ブラマー社は2017年から参画。

- コートジボワールは、CFIのために森林減少を監視する国家衛星システムを採用し、2020年には国土の20%まで森林被覆を拡大することを目指して約1000万本の植林を実施。
- ガーナはカカオランドスケープパートナーシップにより、2020年に約226,000ヘクタール、1日あたりサッカー場870面分の森林面積を復元
- ココア・チョコレート企業は2018年から1040万本の森の木を配布し、2020年には直接調達におけるトレーサビリティを82%（ガーナ）、74%（コートジボワール）達成した



植林活動

3,369
HECTARES
RESTORED

100,000
NATIVE TREES
PLANTED

- 野生動物の生息地を提供・保護し
絶滅危惧種への脅威を軽減。



コミュニティ への貢献

- カカオ農家収益に貢献
5,329世帯（女性2,131人）
- 短期雇用者
95人

水環境の改善

- 河岸の原生林が完全に失われ、浸食、沈泥、乾燥が深刻化。
- 植樹された木は蒸発を抑え、川岸の土壌を安定させ、水環境を改善。

生物多様性 の確保

- 4種の絶滅危惧種の生息地
- 霊長類、爬虫類、両生類、蝶類なども生息

森林破壊防止 ～GAP～

カカオ農園でのGAPの取り組み

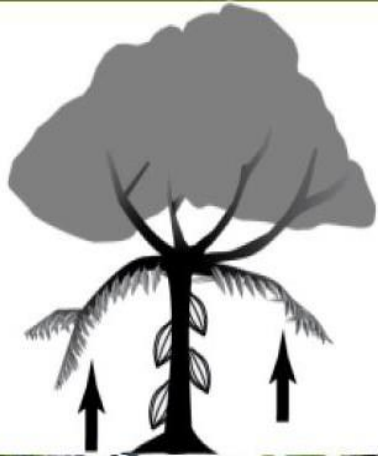
GAP: Good Agricultural Practices (農業生産工程管理)

- 剪定
- 害虫と病気のコントロール
- 除草
- 頻繁で衛生的な収穫
- 土壌の肥沃度管理
- 日陰管理
- 発酵管理
- 乾燥



森林破壊防止 ～GAP～

剪定例



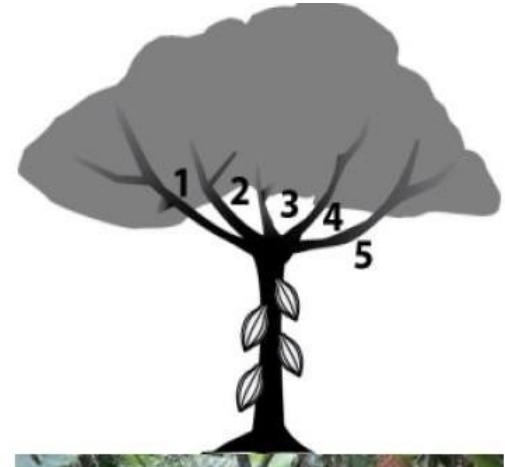
Not Good: Drooping branches



Not Good: Inward growing branches



Good: Outward growing primary branches



Good: Multiple primary branches (optimally 5-6)



ご清聴有り難うございました